

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 新型コロナウイルス感染症医療機関再開支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医事係 電話番号：058-272-1111 (内 2528)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,877 千円 (前年度予算額：7,310 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	7,310	7,310	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,877	2,877	0	0	0	0	0	0	0
決定額	2,877	2,877	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

・県内で多くの医療機関で診療の一部を停止、休業を余儀無くされており、次の流行に備え、すみやかに診療が再開できるよう支援を行っていく。

(2) 事業内容

・新型コロナウイルスが発生し、医療機関の全業務の休業、入院業務の休止、外来業務の休止、入院病棟の一部休棟、新規入院の休止、外来の一部閉鎖を行った医療機関に対し、再開・継続のための設備整備費等を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

○設備整備費等

- ・HEPA フィルター付き空気清浄機
905,000 円/台 (1 医療機関あたり 2 台まで)
- ・消毒経費等
600,000 円 (1 医療機関あたり 600,000 円)

○補助率

- ・補助率 国 1/2 (新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金)
事業者 1/2

(4) 類似事業の有無

無。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	2,877	業務の休止・一部休止を行った医療機関の再開・継続に向けた消毒経費等に対する補助金
合計	2,877	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・新型コロナウイルス感染症「非常事態」総合対策(R2.4.10)

(2) 国・他県の状況

○国方針

- ・「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」について(R2.4.7)
- ・新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(R2.3.28)

(3) 後年後の財政負担

- ・今後の流行に備え、引き続き支援していく必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・国が定めた緊急包括支援交付金交付要綱に、都道府県の補助事業であることが定められている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 新型コロナウイルス感染症の更なる流行に備え、すみやかに診療が再開できるよう支援を行う必要がある。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
						%
						%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の流行を予測することは、困難であり、その都度対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	業務の休止、一部休止を行った10医療機関に対し、再開・継続に向けた消毒経費等に対する補助を行った。
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	新型コロナウイルスは引き続き流行することが予測されており、これらに備えるため、早急な医療体制の確保が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	必要な医療機関に対して、補助を行う。

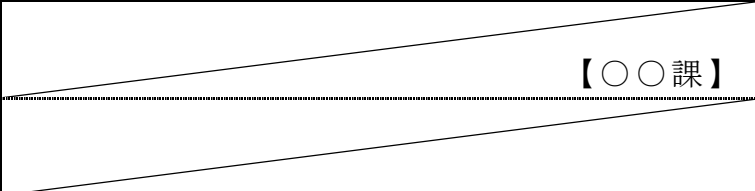
(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の流行を予測することは、困難であり、その都度対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	
--	--

【〇〇課】